

- 1** (1) 名称 酸素 方法 エ
 (2) ① 水上置換(法)
 ② B
 (3) イ

間違った問題を確認してみよう！

- 1** 気体の性質を調べるため、次のような方法で気体を発生させ、それぞれ試験管に集めました。
 [実験] ①二酸化マンガんにオキシドール(うすい過酸化水素水)を加えて、気体Aを発生させた。
 ②塩化アンモニウムと水酸化カルシウムの混合物を加熱、または塩化アンモニウムに水酸化ナトリウムと少量の水を加えて、気体Bを発生させた。
 ③亜鉛にうすい塩酸を加えて、気体Cを発生させた。
 ④石灰石にうすい塩酸を加えて、気体Dを発生させた。

- (1) 気体Aは何ですか。名称で答えなさい。また、気体Aと同じ気体が発生する方法を次のア～エから選び、記号で答えなさい。
 ア 砂糖を加熱する。 イ マグネシウムにうすい塩酸を加える。
 ウ 湯に発泡入浴剤を入れる。 エ 小さく切ったじゃがいもにオキシドールを加える。
 名称 () 方法 ()

- (2) 発生した気体A～Dを右図のような方法で集めたところ、1つだけ集められない気体がありました。

- ①図のようにして気体を集める方法を何といいますか。
 ()
 ②図の方法で集められない気体はどれですか。A～Dの記号で答えなさい。
 ()



- (3) 気体Cの性質を調べたところ、この気体が水素であることがわかりました。気体Cが水素であると判断できた実験の方法と結果について述べたものはどれですか。次のア～エから選び、記号で答えなさい。
 ア 赤インクをつけた紙を入れると、インクの色が消えた(漂白作用があった)。
 イ 火のついたマッチを近づけると、ボンと音がして気体が燃えた。
 ウ 手であおぐようにしてかぐと、鼻をさすような特有の刺激臭がした。
 エ 炎の出ていない火のついた線香を近づけると、炎をあげて燃えた。
 ()